



羽中スマイルタイム😊

スマイルタイムとは、月に一回、各クラスで人権について生徒のみなさんが主体で話し合う時間のことです。この取組を今年度も継続していきます。今年度一回目のスマイルタイムを5月11日に実施しました。テーマは『“ちがい”を大切に作るクラスづくり』でした。クラスのみんなとの「ちがい」を見つけ、そのちがいを「よさ」として考えてみると…生徒のみなさんからは次のような感想が出ました。

- 人それぞれの良さがあることで、話すときに色々な話題を知ることができ、個性を生かすことで楽しいクラスになっていくのかなと思いました。
- 「この子の良さはこんなところで生かされる」という風に、みんなの良さが合わさることで良いクラスをつくることができるんだと思いました。
- 自分では思いつかない考えも、人の考えを聞くと見方も変わってくると思いました。
- たくさんの「ちがい」があると改めて思いました。人との「ちがい」を理解し、良い所を見つけていきたいと思いました。
- 「ちがい」はみんなの役に立つ「良さ」にもなると感じました。
- 個性を大切にできると、クラスが前向きになり、新しい意見が出やすくなると思いました。
- 「ちがい」は尊重されるべきものだ分かりました。そのためには、お互いを認め合い、それぞれが高め合っていけるようなクラスでありたいと思います。
- 見方を変えることでさまざまな「よさ」が見つかるので、自分の性格も大切にしたいと思いました。さまざまな行事でもみんなの「よさ」を見つけたいと思いました。

新しいクラスがスタートして1か月。少しずつ友だちやクラスの雰囲気にも慣れてきた一方で、「あの人は考え方が少し違うな…」、「うまくやっていけるかな…」と覚めることもあると思います。人はそれぞれ、考え方・感じ方・得意なこと・苦手なことが違います。そこからすれ違いが起きたり、誤解が生まれたりすることもあります。ですが、「ちがい」があるからこそ学びや成長があります。安心できるクラスはみんなで作るものです。相手とのちがいを受け止め、認め合い、同時に自分の気持ちも大切にできるといいですね😊

そして、「『いじめ0を理想→現実に』 ～誰かじゃなくて自分が止める～」というスローガンを生徒一人一人が大切にしながら、日々の学校生活を送っていけたらと思います。